

【添付資料】出演者プロフィール

BEYO0000ONDS



2019年8月、Sg「眼鏡の男の子／ニッポンノD・N・A!／Go Waist」でメジャーデビュー。同年12月放送の「第61回 輝く!日本レコード大賞」では最優秀新人賞を獲得。所属するハロー!プロジェクトの他グループには無い音楽性を持ち、2023年5月に第一弾となる「BEYO0000OPHONIC」を開催。アイドルファンだけでなく、多くのクラシックファンからも高い評価を得る。近年は大型野外ロックフェスにも出演するなど、アイドルの枠を超えた今注目のグループである。

公式サイト：<https://www.helloproject.com/beyo0000onds/>

藤原いくろう（指揮・編曲）



指揮者、ピアニストとしてステージ出演をしながら、作曲家としてアーティストへの楽曲提供、国内外の映画・ドラマのサウンドトラック制作など、その活動は多岐にわたる。2009年、香港のアカデミー賞と呼ばれる第28回香港電影金像奨の授賞式において、音楽監督を務めた『画皮 あやかしの恋』が、最優秀主題歌賞を受賞。作曲した主題歌「画心」は中国の国民的ヒットソングとなり、現在も数多くの映像作品のオファーを受け続けている。その幅広い活動の中でも、とりわけオーケストレーションを得意とし、音楽監督としてポップスアーティストのシンフォニックコンサートを数多く手がけ、高い評価を得ている。

公式サイト：<https://ikuro1960.com/>

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫を擁し、定期演奏会のほかオペラ、バレエ、テレビ出演、CD録音までその活動は多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として定期演奏会をはじめ各種コンサートや区内小学校へのアウトリーチ活動など地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2021年5月には桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の傘寿記念として「ニーベルングの指環」ハイライト特別演奏会（演奏会形式）を開催。コロナ禍での開催ながら、海外から世界最高峰のワグナー歌手陣を招き大成功を収め、2022年8月に第30回三菱

UFJ信託音楽賞を受賞。2025年4月に楽団創立50周年を迎え、さらなる活躍が最も期待されているオーケストラである。

公式サイト：<https://www.cityphil.jp/>

パシフィックフィルハーモニア東京



1990 年設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。

また 2017 年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018 年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根に根差した活動も行っている。2022 年 4 月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

公式サイト： <https://ppt.or.jp/>

兵庫芸術文化センター管弦楽団



2005 年 9 月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学 1 年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006 年関西元気文化圏賞ニュー

ーパワー賞、2011 年神戸新聞平和賞受賞。通称 P A C（パック）オーケストラ。

公式サイト： <http://hpac-orc.jp>